

- 第6次総合計画策定のためのまちづくり町民アンケート結果
今後、重視しなくてよい施策 第1位 町全体の国際リゾート化

- なぜ、ネガティブな結果になったのか？ 自由意見から理由を読み解く
 - ・ 観光に力を入れすぎて、今住んでいる私たちが住みづらい
 - ・ 自然を大切にしていない、乱開発を町が容認
 - ・ 外国人観光客のマナーの悪さ、運転マナーの悪さ
 - ・ 外国人が土地の売買をしている
 - ・ 外国人観光客が増えたことで物価が上昇した
 - ・ 外国人居住者が増えて、治安が悪くなったと聞く
 - ・ ニセコバブルがはじけた後、ゴーストタウン化する
 - ・ 多くの金が町内で動いているはずなのに町民への恩恵が感じられない

○ ネガティブな意見を大別してみる

① 環境の変化への不安

外国人観光客や外国人居住者が増えた状況を間近に体感して、環境の変化に不安を感じている。また、自分が昔から親しんだ自然が、ひらふ地区の開発に伴って壊されているのでは？という不安を感じている。

② 不公平感への不満

観光やひらふ地区ばかりに予算が使われて、身近な生活に関することには予算が使われていない、自分たちの暮らし（要求）が改善されていない、という不公平感への不満がある。

③ 間違った情報、不確かな情報に起因する不安や不満

越後湯沢や苗場のように、ひらふ地区は将来ゴーストタウンになるのではないかと、物価や家賃が高いのは外国人が増えたから、コンド所有者は固定資産税を免除されているなど、噂話や不確かな情報に起因する不安や不満がある。

○ 倶知安町の観光についてのポジティブな意見

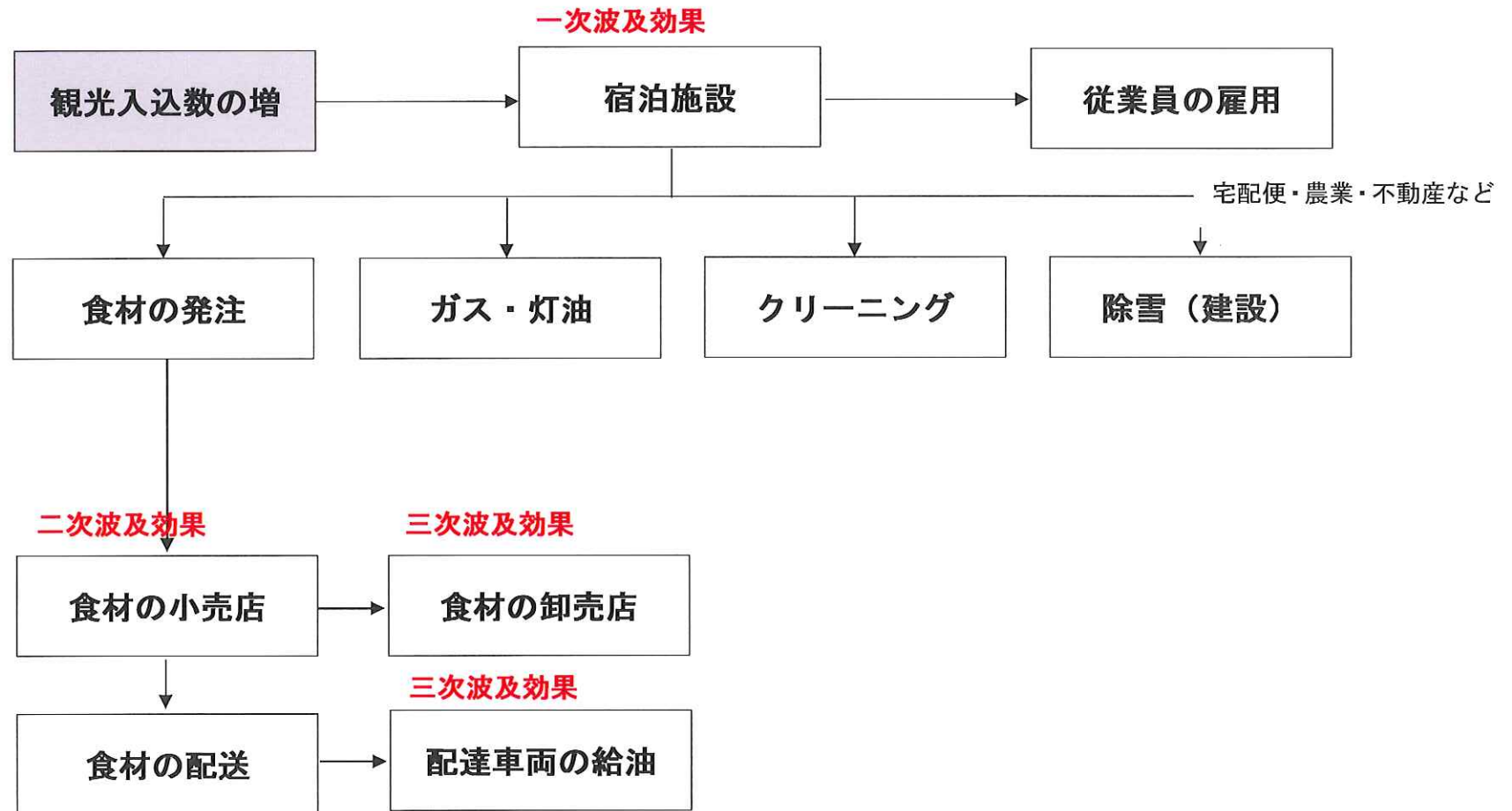
① 観光は裾野が広い産業 ⇒ そのため経済波及効果が大きい

H27 年度ニセコ観光圏（倶知安・ニセコ・蘭越）

- ・ 観光消費額 505 億円 ※ H18 年北海道経済産業局 206 億円
- ・ 生産波及効果額 604 億円
- ・ 生産波及効果により誘発される就業者数 8,205 人 雇用者数 6,378 人

② 域内経済循環率が高い ※ H28 ニセコは観光で稼げているのか

	ニセコ町	倶知安町
生産額（付加価値額）	209 億円	709 億
所得への分配	209 億円	709 億
所得からの支出	278 億円	686 億
支出による生産への還流	209 億円	709 億
地域経済循環率	75.1%	103.3%



町内で調達できるところまでが直接効果となり、地域で稼いだお金が地域で使われることになる。
町内で調達できない場合は、他の地域から輸入することになるので、地域で稼いだお金が、他の地域の生産額になり、域内経済循環率は下がる。

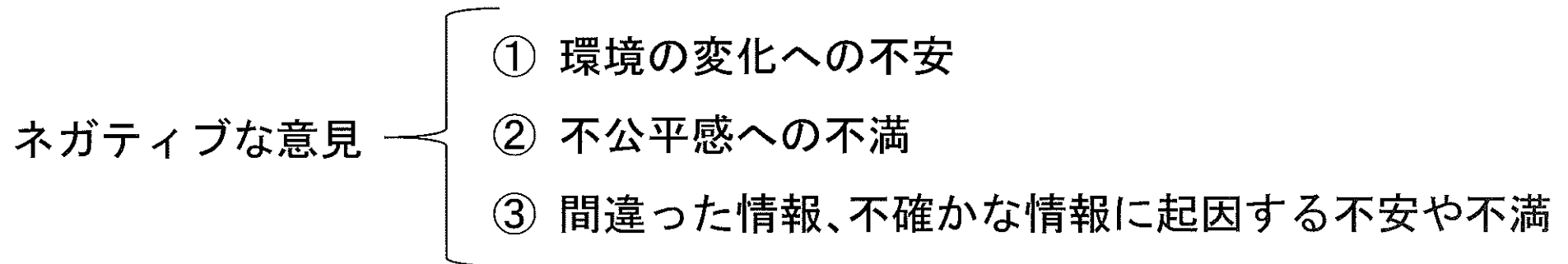
③ リゾート地、ひらふ地区があることで充実している環境

倶知安町は、人口 15,000 人の町

- ・ 留寿都・赤井川との違いは？
- ・ “観光地” との違いは？ 例えば、定山溪、洞爺湖、札幌
- ・ 総合病院があり、個人病院や歯科医院も多い
- ・ 大型店舗、フランチャイズの飲食店、ドラッグストアも多い
- ・ 豊富な食の提供 ⇒ 飲食店・カフェ・レストランの店舗数が多い

- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____
- ・ _____

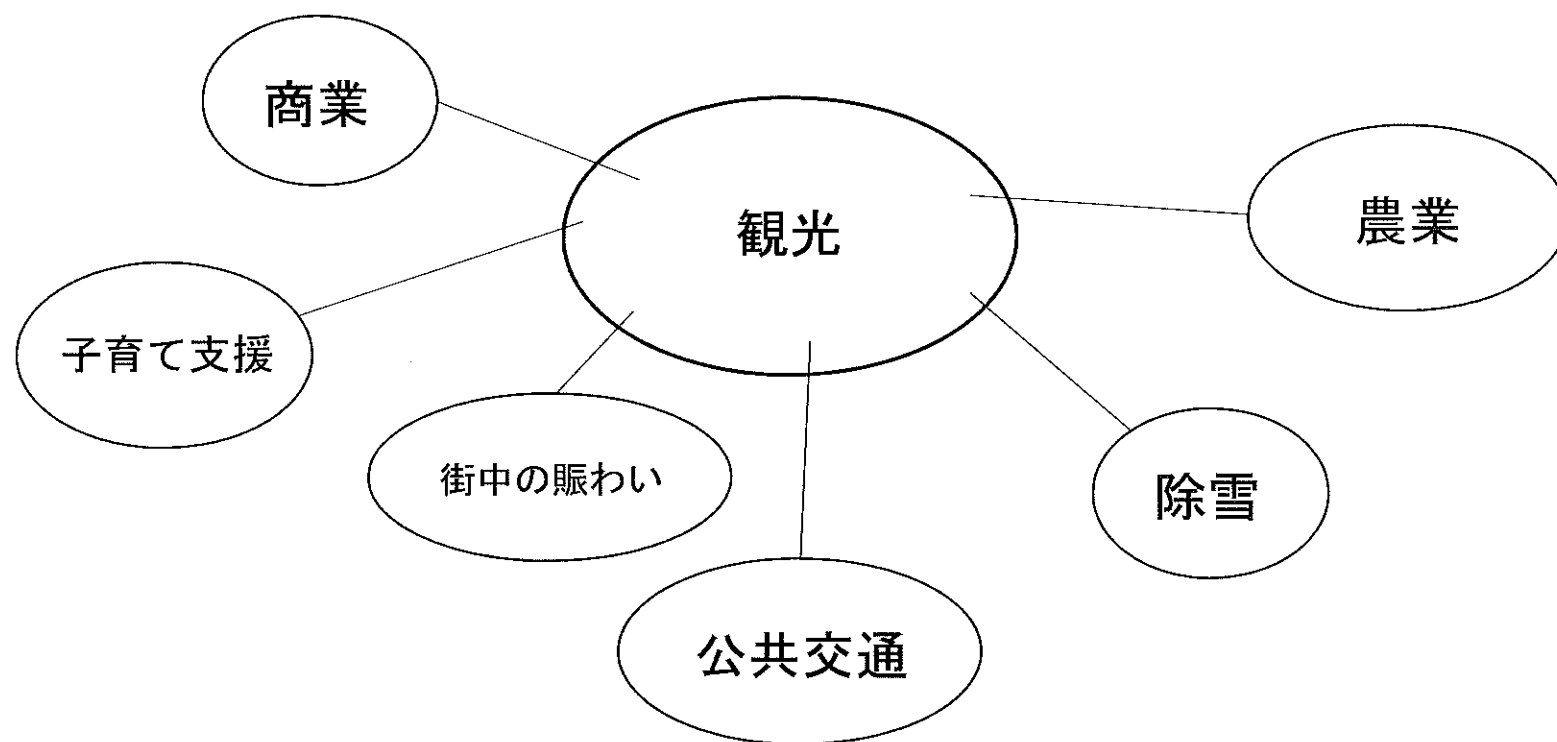
○ どうしたら、観光、リゾートへのネガティブな意見を解消できるか？



- 観光は関わる産業の裾野が広いため恩恵がわかりにくい ⇒ 別府温泉
- 観光消費額、生産波及効果、経済波及効果と言われても実感がない

○ 観光、リゾートのポジティブな要素をいかに“見える化”できるか

観光だけをやっていても結果（町民の感じ方）は偏った受け取りになる。
観光は裾野が広く実態が見えづらいなら、逆に裾野の広さを活かして、
見えやすくなるように町民に恩恵があるものと組み合わせて実施する。



○ リゾートタウンならではの子育て支援

観光	+	子育て支援	=	日曜・祝日・延長保育の実施
----	---	-------	---	---------------

- ・ ひらふ地区で働く家庭やお店を営む家庭への子育て支援
- ・ 人手不足の解消 ⇒ 潜在的労働力の掘り起こし
- ・ 良質なホスピタリティの提供

観光	+	英語教育	=	ここ数年の成果を感じませんか？
----	---	------	---	-----------------

観光	+	食	=	ニセコビュープラザ年間売上 3 億
----	---	---	---	-------------------

観光	+	公共交通	=	観光客・町民ともに利便性の高い公共交通の再構築
----	---	------	---	-------------------------

○ なぜ、ニセコがスキーリゾートとして世界的に有名になったのか？（本質）

素晴らしいパウダースノーを満喫できるバックカントリーを可能にしたものは何か？



コンドミニアムとパウダースキーがリゾート地の根幹なのか？



○ では、倶知安町全体がリゾートになるべきか？ 言い換えると、どのようなリゾート地になることがよい（理想）か？ また、それはなぜか？

- 1 “山と街”と表現されるとおり、山は山として独自にリゾート地区として発展し、街は街として町民の居住区として、一般的なまちづくりを行っていく
- 2 “リゾートタウン倶知安”として、倶知安を訪れる人、暮らす人が“リゾートタウンでの生活や休暇”を幸せに感じられる町にする
- 3 1でも2でもないリゾート地を目指す